

第12回全国和算研究大会（愛媛大会）

第35回 平成28年8月20日（土）、21日（日） 1泊2日 にぎたつ会館
兼「第12回全国和算研究大会（愛媛大会）—和算の現代的考察—」 参加者：53名

【第1日 8月20日（土）13:00～21:00】

開会行事

（1）挨拶

愛媛和算研究会会長 浅山秀博

日本数学史学会会長 佐藤健一

記念講演

演題 「愛媛の算額の現代解」

講師 愛媛大学教育学部教授 平田浩一

研究発表

（1）和算図形を正確に描直する試み—CinderellaとK_FTCindyによる作図—

……………芝浦工業大学工学部 牧下英世

（2）高校生による和算探求の指導について—1年生全員による和算書の解釈と表現—

……………茨城県立竜ヶ崎第一高等学校 小林徹也

（3）作図情報を含む和算データベース構築の試み

……………山形大学理学部 脇 克志

（4）剣持の定理と、その成立条件 ……………元国立天文台 木下 宙

（5）愛媛の金沢清左衛門の逆針羅針盤から佐渡の静野与右衛門の逆針羅針盤への伝わり方の一考察

……………新潟産業大学経済学部 堀内俊二

（6）徳内記念館の算額「問題」の作成法を推理する—私家版「最上徳内の足跡」に触発されて—

……………東北数学教育学会 板垣芳雄

（7）算法新書からピタゴラス数 ……………岩手県和算研究会 菅原 通

（8）精要算法より2題の現代解（[3-27] [3-28]）

……………愛媛大学教育学部4回生 金満瑞樹・藤本彩花

……………愛媛大学教育学部3回生 大川絢也・四宮雅士

【紙面発表】

『愛媛の算額』展を文化祭で展示してみよう

……………愛媛県立松山西中等教育学校 安部光一

懇親会（19:00～21:00）

【第2日 8月21日（日）9:00～11:40】

算額見学

「吉藤三島神社」：松岡多三郎の算額（1880（明治13）年）

「太山寺（四国霊場52番札所）」：花山金次郎の算額（1852（嘉永5）年）